

令和5年（2023年）度 吹上小学校 学校運営計画書（スクールプラン）

校長名 高岡 佐知

作成日 2023年5月15日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共に学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子どもの学力を定着させてほしい
- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 相手の気持ちがわかる子どもに育ってほしい
- 地域に誇りをもってほしい

【学校教育目標】

新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人間を育成する

【めざす児童像】

- ふ：深く物事を考えたり調べたりしながら、自発的・意欲的に学ぼうとする子
き：気概をもち、自分自身の目標や学習のめあてに向かって活動できる子
あ：あたたかく寛容な心をもち、なかまとともに高めあえる子
げ：元気な体と心でいられるよう、積極的に体と心をきたえようとする子

前年度の学校評価

- ・学校教育活動が徐々にもとに戻っているので、運動に取り組みやすくなってきた。
- ・今後も、育友会や地域と連携していくたい。

児童の実態

- あいさつができる
- 時間を守って行動できる
- 自己肯定感が高い
- 習い事をしている割合が高い
- 放課後、地域との関わりがやや薄い

重点目標

確かな学力の向上

- 基礎・基本の確かな定着
- 子ども主体の授業の推進
- 読書活動の推進

- 学級担任全員が研究授業を行い、全校で指導力の向上を図る

- 児童がお互いの意見を交流したりタブレットパソコンを有効活用したりする授業を行う

- 県漢字博士試験には、2年生以上の全児童が参加し漢字に親しむ機会を増やす

- 読み聞かせ、うち読を推進する

- ・県学習到達度調査で正答率が県平均を上回る
- ・毎日の勉強が分かる（児童92%）
- ・子どもは、学習内容が分かっている（保護者94%）

豊かな心の育成

- 道徳・人権教育の充実
- いじめの未然防止、早期発見
- 仲間づくりの実施

- いじめアンケートを年間に複数回実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める

- ネット社会に潜む危険性や情報モラルについて、保護者とともに学ぶ機会をもつ

- なかよし（縦割り班）活動、学年集会、クラブ・委員会活動等で、子ども同士が関わる機会を増やす

- ・学校が楽しいと感じる（児童98%）
- ・学校や社会のきまりを守っている（児童90%）
- ・いじめ解消率（100%）

健やかな体の育成

- 体力向上の推進
- 基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

- なわとび練習台や一輪車などを活用したり、なかよし活動での遊びを通して体力作りできる場を設ける。

- 「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨し、給食の時間が楽しみになる教育を実施する

- 避難訓練や交通安全教室を計画的に実施する

- ・給食の時間が楽しいと感じる（児童94%）
- ・積極的に運動を行うよう計画し、場を整備した（教師100%）

地域とともにある学校

- コミュニティスクールの取組充実
- 幼小の接続、中学校区における学校間連携の推進
- 地域の資源活用の推進

- 各種便り、ホームページ等を通して積極的に情報を発信するとともに、授業や行事等を公開する

- 幼小の接続、中学校区での小中の連携を推進・充実する

- ゲストティーチャー、お話語りボランティア、クラブ講師等の人材や、地域文化を積極的に活用する

- ・学校の様子がよく伝わった（保護者94%）
- ・中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた（教師95%）

具体的な取組

◎…特に重点的に取り組むこと

指標